



子ども・多世代エール寄附金助成 2024 年度 実施報告書

社会福祉法人立川市社会福祉協議会

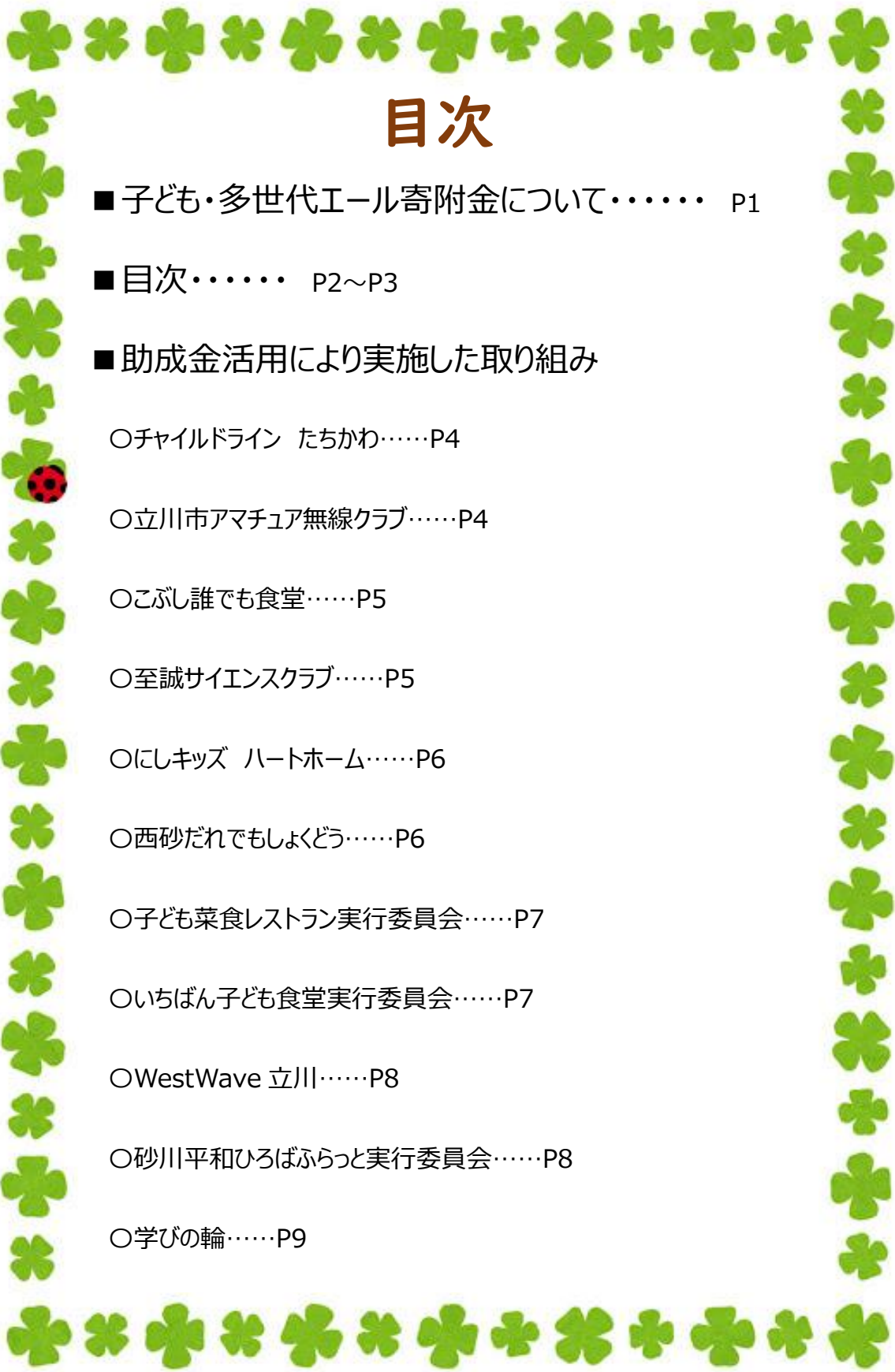
子ども・多世代エール寄附金について

新型コロナウイルスの感染が全国的に拡大し始めた2020年3月以降、活動自体の縮小・あるいは休止を余儀なくされるグループが増加し、ボランティア・市民活動や、サロン、自治会活動などを通じた「人と人とのふれあい」の機能が徐々に低下していくことが懸念されました。

そうした中で、2020年度と2021年度の2年間で、「新型コロナウイルス対策地域支援寄付金助成」を実施しました。2022年度は、子ども・若者等を中心とした次世代を応援する活動、生活困窮者等への支援活動、地域福祉アンテナショップの設置や運営に対しての助成を目的に、「地域支援あい寄付金助成」と名称を変更、2023年度に「子ども・多世代エール寄附金助成」と名称を変更しました。

その後も寄附を募り2024年度は、個人や企業・団体より延べ50万円を超えるご寄附をいただきました。いただいた寄附金を活用した取り組みについてご報告いたします。





目次

■ 子ども・多世代エール寄附金について…………… P1

■ 目次…………… P2～P3

■ 助成金活用により実施した取り組み

○チャイルドライン たちかわ……………P4

○立川市アマチュア無線クラブ……………P4

○こぶし誰でも食堂……………P5

○至誠サイエンスクラブ……………P5

○にしキッズ ハートホーム……………P6

○西砂だれでもしよくどう……………P6

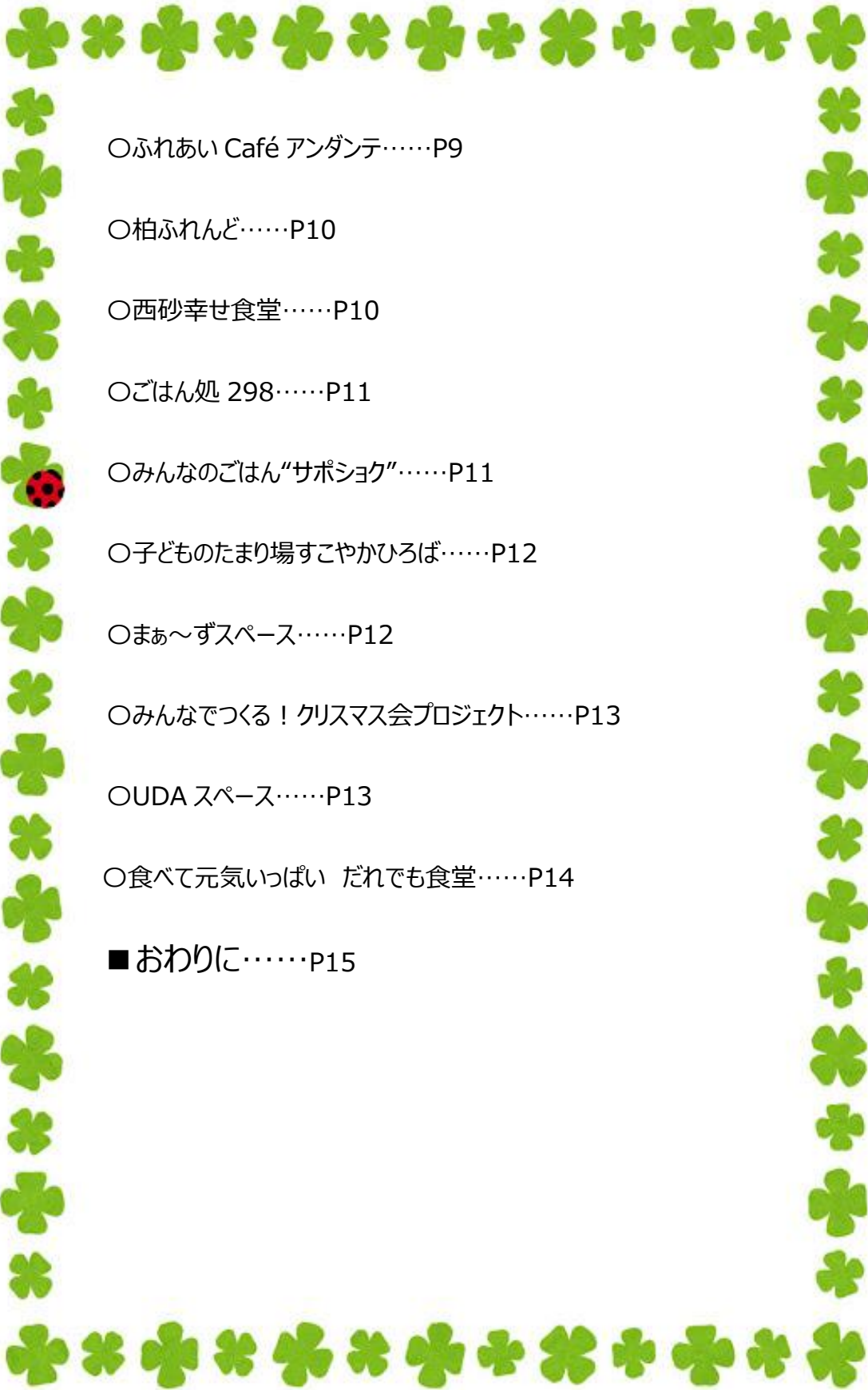
○子ども菜食レストラン実行委員会……………P7

○いちばん子ども食堂実行委員会……………P7

○WestWave 立川……………P8

○砂川平和ひろばふらっと実行委員会……………P8

○学びの輪……………P9



○ふれあい Café アンダンテ……P9

○柏ふれんど……P10

○西砂幸せ食堂……P10

○ごはん処 298……P11

○みんなのごはん“サポショク”……P11

○子どものたまり場すこやかひろば……P12

○まあ〜ずスペース……P12

○みんなでつくる！クリスマス会プロジェクト……P13

○UDA スペース……P13

○食べて元気いっぱい だれでも食堂……P14

■おわりに……P15

助成金活用により実施した取り組み

聴かせてほしい
あなたの気持ち

チャイルドライン たちかわ

【活動内容】

18歳までの子どもの声を受け止める「チャイルドライン」を開設しています。

【団体より】

川崎市の子ども・若者の居場所づくりの取組みについて、講演会を開催しました。また、立川市の未来を担う子ども・若者のサポートについて地域で何ができるのかを考えるワークショップを開催しました。

子どもに関わる活動を継続していく活力や、新たな事業につながるヒントを得ることができました。



立川市アマチュア無線クラブ

【活動内容】

FMラジオ製作を通して、子どもたちにもものづくりの面白さを伝えています。

【団体より】

市内の小学生・中学生の夏休みの自由研究の題材としてFMラジオ製作を実施しました。製作を通して、ラジオの仕組みや電波について学び、子どもたちの科学技術に対する興味を引き出すことができました。また、親と子のコミュニケーションを深めていただけるよう、親子参加で開催しました。

子どもたちに
ものづくりの面白さ
を知ってほしい



食べる事は生きる事 三世代交流の 料理教室

こぶし誰でも食堂

【活動内容】

月1回、子どもや高齢者など様々な方が一緒に食事を楽しむ地域食堂を開催しています。

【団体より】

食材や調味料等、助成金を活用することで身体に良いものを使って食事を提供することができました。

食堂を継続して開催することで、繰り返し参加してくださる方もいっしょに、地域のコミュニティになってきたように感じています。



至誠サイエンスクラブ

【活動内容】

活動を通して子どもたちが自然や科学に興味をもち、安心して育つことができる地域づくりを目指しています。

【団体より】

「八王子市子ども科学館」を訪問して科学体験コーナーやプラネタリウムを体験したほか、秋にはソーラーカーキットを利用した工作教室も開催しました。子どもたちの自然・科学に対する興味を養うとともに、普段とは違った友人、大人とのコミュニティで新たな人間関係を築き、安心して育つことができる地域づくりへの貢献を目指しています。

子どもたちが
自由に選択できる
活動を目指します



錦町の子どもたちが
ワクワクするイベントを！
遠慮なく集まれる
居場所を！

にしキッズ ハートホーム

【活動内容】

夏・冬・春の長期休みに、子どもたちが楽しめるイベントを開催しています。

【団体より】

錦町の子どもが安心して過ごせる居場所として、学校の長期休みにイベントを開催しました。

夏は「夏まつり」、冬は「冬まつり」を実施しました。射的などのゲームを行い、焼きそばやフランクフルトなどの軽食を作りました。

春は、多摩川の土手で桜を見ながら宝探しとBINGO ゲームを行いました。毎回、星槎国際高校の生徒さんがボランティアとして活躍してくれました。子どもたちは、「次はいつやるの？」などと楽しみにしてくれています。



西砂だれでもしよくどう

【活動内容】

多世代で、誰でも参加でき、会食して楽しく、和やかに過ごせる場を目指しています。

【団体より】

食後にアマチュア楽団によるアニメソングメドレー・楽器のレクチャー・昭和歌謡メドレーを楽しみました。

幅広い年代の方が参加して、会食をしながらの多世代交流で楽しく過ごす事ができました。

3つの

「輪」、「和」、「話」
を大切に、安心して
過ごせる場を創る



子ども菜食レストラン実行委員会

【活動内容】

健康づくりをサポートするため、菜食による食事を提供する子ども食堂を開催しました。

【団体より】

親子が笑顔で食事できる場を開催しました。12月はクリスマスバラエティプログラムでゲームやミニコンサートを行いました。

おいしい菜食で
心も身体も
健康に！



いちばん子ども食堂実行委員会

【活動内容】

毎月のフードパントリーとともに、今回は夏休み及び冬休み期間中の子どもたちの昼食支援を実施しました。

【団体より】

普段、フードパントリーを利用している家庭に加え、口コミで小学生や、遠方からの参加、子どもだけの参加もあり、賑やかなイベントになりました。フードパントリーでは、地域で気になる家庭に食料を配布することができ、見守りの機会にもなっています。

いそがしい毎日に
ほっと一息つける場所



WestWave 立川

【活動内容】

学校の長期休暇中の、学習支援と食事の支援を行いました。

【団体より】

子育て支援活動を始めて9年目、今年度は、西砂会館を地域の子どもたちの夏休みの居場所として実施しました。初参加の男の子がこの居場所を気に入ってくれたことをきっかけに、その子のお母さんが、友人親子を誘って来てくれ、参加者は徐々に増えていきました。また、地域の農家から直接野菜を購入し、子どもと一緒に料理をしました。

長期休み期間中の
子どもの居場所を
つくりたい



砂川平和ひろばふらっと実行委員会

【活動内容】

「ひろば食堂ふらっと」「ふらっと教室」を毎月開催し、夏には「第5回ふらっと夏まつり」のイベントを開催しました。

【団体より】

連日の暑さの中での夏まつりで、暑さ対策に苦慮しました。企画や会場設営では大学生が活躍し、キッチンではボランティアさんが汗だくで準備しました。お祭り会場は、大木の日陰と、テントで日差しを遮ることはできましたが、気温は高く、かき氷で身体を冷やすことができました。暑さにより予定より少ない参加人数でしたが、子どもたちは楽しんでいました。

毎年楽しみ
ふらっと夏まつり



学びで 大人と子どもを つなげたい

学びの輪

【活動内容】

中学生を対象にした英語の学習教室と、小・中学生を対象にした英語の特別授業（ハロウィンパーティー）を開催しました。

【団体より】

学習教室は、生徒が1人だったため、開始時間や授業内容などで生徒に合わせた対応ができました。

特別授業では、小・中学生から高齢者までの参加があり、多世代交流ができました。



ふれあい Café アンダンテ

【活動内容】

毎月第1木曜日に食品配布、健康チェック、0円ショップ、なんでも相談を、第3木曜日には、健康ミニ講座を開催しています。

【団体より】

食品配布の需要は強くあり、フードドライブを行いながら食品配布を行いました。多くの地域の方に参加していただきながら、医療・介護・暮らしの相談やアウトリーチにつなげていけるよう取り組んでいます。

ほっと一息、
ほっこりする Café



あなたの居場所
～自由に
過ごせるよ～

柏ふれんど

【活動内容】

毎月第3土曜日の11時～14時に子どもの居場所づくりを開催しました。

【団体より】

子ども・若者が自由に過ごせる居場所づくりをスクールソーシャルワーカーと連携して行いました。参加した子どもが「ゆっくり過ごせる」「好きなことをしてくつろげる」を目指し、一緒に食事を作ったり、おしゃべりやボードゲームなどを行いました。



西砂幸せ食堂

【活動内容】

年齢を問わず会食しながら多世代交流のできる居場所づくりをしています。

【団体より】

子どもにも調理できるカレーは、親子で楽しく参加していただきました。手作りドレッシングも好評でした。食事を提供することで、子どもや高齢者の居場所作りや、多世代交流の場所にもなりました。

みんなで！
楽しく！
美味しく！



ごはん処 298

【活動内容】

毎月第4土曜日の11時～14時に食事の提供をしています。

【団体より】

毎月1回、休みの日に孤食をしている子どもや地域の方に食事の提供をして、孤立の防止に努めています。

食事を通して、来てくださった方々との交流の機会となっています。

みんなで一緒に
パクパクしよう！



みんなのごはん“サポショク”

【活動内容】

食事を通して多世代交流のできる居場所づくりをしています。

【団体より】

月に2回、たまがわ・みらいパーク内で地域食堂を開催しています。独居の方や共働き家庭の方、ひとり親家庭の方など様々な方の参加がありました。中学生・高校生のリピーターも増えてきて、多世代交流の場にもなっていて嬉しいです。

楽しく食べよう
“サポショク”



地域の人たちと 一緒に 子育て応援

子どものたまり場すこやかひろば

【活動内容】

毎月1回、子ども食堂とフードパントリーを開催しています。

【団体より】

近隣高校の生徒さんたちが継続してボランティアとして参加してくれています。

また、地域の方からお米や食材を提供していただき、とても助かりました。



まあ〜ずスペース

【活動内容】

毎月第3水曜日の16時～18時に開催しています。不登校や居場所を求めている子どもたちの居場所づくりを行っています。

【団体より】

子どもたちと大学生のボランティアが、大画面で任天堂 switch のゲームや、テーブルゲームを楽しみました。また、クリスマスパーティーでは BINGO 大会や演奏会を行い、新たな子どもたちと関わることができました。

一緒に
ゲームや話をしよう



みんなでつくる!クリスマス会プロジェクト

【活動内容】

地域の子どもとその保護者を対象に、クリスマス会を企画・運営しました。

【団体より】

小学生が多く参加され、スタッフとコミュニケーションを取りながら季節行事を楽しむ様子が見られました。

また、保護者の参加も多く、親子でクリスマスの行事を体験する機会になりました。

多世代でつくる
皆が主役の
クリスマス!



不登校の子どもや
不登校の子どもがいる
親の居場所を作りたい

UDA スペース

【活動内容】

不登校の子どもたちの居場所としての活動を周知するため、イベントを開催しました。

【団体より】

講師2名をお招きして、不登校の児童についての講演会を行いました。講演後のグループワークでは、いろいろな話が出て盛り上がりました。参加された方から「大変良かったです」との言葉をいただきました。



食べて元気いっぱい だれでも食堂

【活動内容】

多世代の方が交流できる居場所づくりをしています。

【団体より】

毎月第3日曜日、多世代の方を対象に「だれでも食堂」を開催しました。毎回30食分、カレーとスープまたはサラダ、そして季節を感じるデザートを用意しました。地元の農家さんやスーパーなどもこの活動に賛同してくださり、支援をしていただきました。

木立の中で
楽しく食事を
しませんか



おわりに

2023年5月1日から、これまでの「地域支えあい寄付金」を引き継ぐかたちで、「子ども・多世代エール寄附金」を創設し、生活困窮者等への支援活動、地域福祉アンテナショップの設置や運営、子ども・若者等、立川の未来を担う次世代を応援する為の活動への助成事業を行いました。

2024年度は、延べ32のグループ・団体が助成金を活用し、子ども食堂や地域での居場所づくりなどの活動を行うことができました。

この場を持ちまして、改めて感謝申し上げます。

2025年度も引き続き、「子ども・多世代エール寄附金」活動助成事業に取り組んで参ります。

今後ともご支援・ご協力の程、何卒よろしくお願いいたします。

編集・発行

社会福祉法人立川市社会福祉協議会

〒190-0013

東京都立川市富士見町 2-36-47 立川市総合福祉センター

電話番号:042-529-8300

メールアドレス:info@tachikawa-shakyo.jp

2025 年 5 月発行

X (旧:Twitter)



YouTube



地域福祉コーディネーター
Facebook



ホームページ



Facebook



Instagram



ともにささえあう



社会福祉法人

立川市社会福祉協議会

